

2010年度第12回、事務局会議報告

2010年度、第12回「北海道に夜間中学をつくる会」事務局会議を、5月12日（木）エルプラザ消費者サロンで開催しました。

出席者は、工藤共同代表、泉事務局長、飯塚、工藤（朱）、小寺、篠原、白倉（敬称略）の7名です。

会議に先立って、総会資料配送の作業を行っております。

議題

1. 2011年度定期総会に向けて

- (1) 総会資料の確認
- (2) 役員体制について
- (3) 当日の進行、役割分担について

2. その他

- (1) 代表よりの報告
- (2) 2011年度、第1回の事務局会議の日程
- (3) その他

1. (1) について

映画「こんばんは」（発送文書の「こんばんわ」の誤り）上映の準備と役員体制の確認。役員はいまだ未定であるが、総会での立候補者を募ることも含め、暫定選出案として名簿を入れている。

また、収支決算書と予算案の再確認。予算案について、収入見通しが厳しく、賛助会員の増員などのさらなる支援要請をしていく。

(2) について

亀貝共同代表より、代表辞退の意向が示されている。

それは、①一緒に行動する余裕がない、②活動方針との接点がない、ことで、「フリースクールの子どもたちと遠友塾の受講生と共に学ぶことができる」ような条件がでてくるのであれば、共同の検討余地がでてくる。

いまのところ、「生涯学習の保障」といった理念以外に共同できることはなく、一緒に活動するのは難しい。

これについては、直接お会いして活動の接点を確認し、今一度引き受けをお願いしてみる。この任には、代表と事務局長があたります。

(3) について

司会：事務局長 議長団：新事務局員の候補に願ひする

活動報告：事務局次長 活動方針案：代表 決算と予算：会計

当日、フェア・トレードからコーヒーの販売要請があり、その承諾する。

2. (1) について

①浅野慎一（神戸大学）「夜間中学の意義と改題」資料の説明。

2009年9月から11月に実施した近畿全域の公立夜間中学の生徒へのアンケート調査（18校747名）の報告。なお、この趣意は第55回（2009年度）全国夜間中学校研究大会において、講演されています。

②「北九州市に夜間中学をつくる会」（2011年4月24日総会）の活動停止の案内文書の説明

先の見えない公立「夜間中学」の設置を要求し続けるより、北九州方式の「夜間学級」（北九州市との共同事業）を充実させることが、現実的なため。

(2) について

2011年度第1回事務局会議 6月16日（木）エルプラザ（会場未定）